

5. 東海（地域別調査機関：（株）UFJ総合研究所）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている			
	やや良く なっている	一般小売店〔高級精肉〕（企画担当）	販売量の動き	・狂牛病の影響により売上が減少していたが、今は落ち着き元へ戻っている。
		コンビニ（店長）	販売量の動き	・昨年と比べて歳暮の需要がわずかながら増加している。客単価も上昇している。
		都市型ホテル（スタッフ）	販売量の動き	・宿泊の売上、稼働率は昨年と比べると減少しているが、忘年会の利用件数は伸びている。
		旅行代理店（従業員）	販売量の動き	・販売量は対前年同期比で復調の兆しがみられる。
		通信会社（営業担当）	販売量の動き	・携帯電話は価格が高くても高機能商品が売れている。
		テーマパーク（職員）	来客数の動き	・客数は対前年比でマイナスの月が続いたが、今月は前年を大きく上回っている。
	変わらない	商店街（代表者）	販売量の動き	・来客数に変化はなく、客単価も低いまま変化していない。
		商店街（代表者）	販売量の動き	・来客数は増加しているが、必要以上の物は買ってもらえない状況であり、客単価が伸びない。
		商店街（代表者）	お客様の様子	・高価な液晶テレビやプラズマテレビの売れ行きがよく、安い商品しか売れなかった状況からは変わりつつあるが、販売量は相変わらずよくない。
		商店街（代表者）	お客様の様子	・客は商品を見ているだけで、消費に結びついていない。歳暮も対前年比で単価が低下している。
		一般小売店〔電気屋〕（経営者）	単価の動き	・価格の低下は続いており、厳しさは変わらない。
		一般小売店〔生花〕（経営者）	単価の動き	・客はお供え用の花などは価格が高くても購入するが、自宅用は安くてもよいという人が多い。
		百貨店（売場主任）	お客様の様子	・プレゼントの箱代を節約して無料の包装を希望する客が目立っている。
		百貨店（企画担当）	お客様の様子	・冬物衣料はセールにも関わらず売上が低迷している。その一方で、クリスマス、正月用品では高額商品を購入する傾向がある。
		百貨店（経理担当）	販売量の動き	・紳士服を中心に低水準で推移している。
		スーパー（店長）	お客様の様子	・歳暮用の地元の海産物が今年には不漁だったが、他の商品で代替するといった動きも見られない。
		スーパー（店員）	単価の動き	・来客数は多いが一人当たりの買上単価がかなり低下している。
		スーパー（総務担当）	来客数の動き	・客単価は上昇しているが、来客数は大幅に減少している。
		コンビニ（エリア担当）	単価の動き	・対前年比で、単価が30円程減少している。
	コンビニ（エリア担当）	それ以外	・売上の対前年比は96%台と前月とほぼ変わらない。客の購買意欲は相変わらず改善傾向になく、横ばいである。	
	家電量販店（店長）	単価の動き	・買い回り客が増えているが、高額商品を購入するというわけでもなく、低価格から中価格の商品を購入する客が多い。	
	乗用車販売店（従業員）	お客様の様子	・ボーナスが出ているにもかかわらず、例年と比べて客の購買意欲が感じられない。	
	高級レストラン（経営者）	単価の動き	・単価が依然として2割程低下している。	
	観光型ホテル（スタッフ）	来客数の動き	・正月の予約が10%程減少している。	
	通信会社（企画担当）	販売量の動き	・昨年末と同様のキャンペーンを行なっているが、反応が明らかに鈍い。また、年末の来客数も減少している。	
	ゴルフ場（経営者）	来客数の動き	・来客数は例年とほぼ同数で推移しているが、単価の低い平日の予約が増加し、土日祝日は減少傾向にある。	
	パチンコ店（経営者）	販売量の動き	・客単価は底の状態が続いている。	

	パチンコ店（店長）	来客数の動き	・競争が厳しくなりつつあるものの、稼働率、客単価には際立った変化はみられない。
	美容室（経営者）	お客様の様子	・相変わらず客の回転が悪い。
	設計事務所（営業担当）	販売量の動き	・単価は若干上昇しているが、数量が伸びていない。
やや悪くなっている	商店街（代表者）	単価の動き	・来客数は増加しているが客単価が落ちており、売上は減少している。
	一般小売店〔薬局〕（経営者）	販売量の動き	・年末商戦の時期であるが、来客数、売上、商品単価ともに低迷している。活気がない状態である。
	一般小売店〔酒〕（経営者）	販売量の動き	・街の人出は多いが買物をする人は少なく、売出しをしてもまったく効果がみられない。歳暮は対前年比で20%減である。
	百貨店（売場主任）	販売量の動き	・12月前半は平日の売上がまったくなく、土日でやっと追いつく状況である。
	百貨店（企画担当）	販売量の動き	・クリスマス前の3連休も売上の伸び率は低い。
	百貨店（売場担当）	それ以外	・売上は前年の94%と低迷している。単価の下落もあるが、客一人一人の買控えも影響している。
	スーパー（経営者）	単価の動き	・特売品以外は手を出して買えず、定番が売れない状況である。
	スーパー（経営者）	競争相手の様子	・来客数、客単価ともに低下し、競合店とチラシ合戦になっている。安価な商品ばかりが動き、定番商品は動かない。
	スーパー（店長）	お客様の様子	・バーゲンを見越した買控えの傾向が例年より顕著に見られる。
	スーパー（店員）	来客数の動き	・クリスマス商戦が終了した時点で、来客数は対前年比で8割を切り、客単価も若干低下している。競合店も同様の状態である。
	コンビニ（経営者）	競争相手の様子	・昨年と比べて今年は年末商品の流通が悪く、荷物を満載したトラックを見掛けない。配達業務が衰退している。
	コンビニ（エリア担当）	単価の動き	・クリスマスケーキ、フーズとも、予約注文以外の店頭売りは値下げしないと売れない状況である。また弁当類も単価の低い商品へ客がシフトしている。
	コンビニ（エリア担当）	お客様の様子	・週末の天候が悪かったせいもあり、クリスマスケーキ、歳暮、年賀状などの予約物がいずれも前年割れしている。
	衣料品専門店（企画担当）	販売量の動き	・単価は若干上昇してきたが、販売量が増加しない。
	自動車備品販売店（経営者）	販売量の動き	・帰省用の買物が優先されており、販売量がかなり落ち込んでいる。
	乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・12月の受注台数は非常に悪い。
	乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・新車の販売量は横ばいで推移しているが、車検や部品交換に関しては費用を節約しようとする傾向がみられる。
	乗用車販売店（総務担当）	来客数の動き	・例年と比較して、ボーナス商戦、年末商戦の盛り上がりがない。同業他社でも同様の声が出ている。
	住関連専門店（営業担当）	販売量の動き	・建築工事、内装とも受注が減少しており、価格競争も激しくなっている。
	その他専門店〔雑貨〕（店員）	お客様の様子	・ぎりぎりまで購入を先送りする傾向が一層顕著になっている。また、必要なものしか動かなくなっており、客に余裕がなくなってきた。
	スナック（経営者）	単価の動き	・経費削減で社費で飲みに行く回数、金額とも減少してきている。給料やボーナスのカットも普通になり、個人客も回数、金額ともに減少している。
	都市型ホテル（スタッフ）	販売量の動き	・忘年会の件数、人数ともに減少している。
	旅行代理店（従業員）	お客様の様子	・例年なら30代、40代のファミリー層の需要がある時期だが、伸びていない。
タクシー運転手	お客様の様子	・繁忙期にも関わらず、深夜までタクシー待ちの客がでる日が3日程度しかない。	
ゴルフ場（企画担当）	来客数の動き	・グループ全体で、来客数が前年割れ傾向になり始めている。	
理美容室（経営者）	来客数の動き	・来店間隔が長くなり、来客数が増えていない。	

		住宅販売会社 (従業員)	お客様の様子	・客が購入にいたるまでの時間が長くなっている。
悪く なっている		商店街(代表 者)	販売量の動き	・12月の売上が今年ほど落ち込んだ年はない。
		一般小売店[時 計](経営者)	お客様の様子	・客は消費に対して非常に慎重であり、高額品に対しては特にその傾向が強い。
		百貨店(販売促 進担当)	販売量の動き	・婦人服を中心に各部門とも不振であり、好調な部門がない。来客数も不振が続いている。
		百貨店(外商担 当)	お客様の様子	・今までは付き合いで購入して買った商品も売れなくなっている。
		コンビニ(店 長)	販売量の動き	・12月でも客は普通の月と変わらない買物しかしな い。
		コンビニ(店 長)	単価の動き	・商品単価の下落が客単価を押し下げている。客に節約ムードが色濃く出ている。
		衣料品専門店 (経営者)	それ以外	・一層厳しい状況になっている。
		家電量販店(店 員)	単価の動き	・客単価の低下は、これ以上下がらないところまででき ている。
		乗用車販売店 (経営者)	販売量の動き	・需要月で販売量が増加するはずだが、通常月よりも 悪い。
		高級レストラン (スタッフ)	来客数の動き	・予約客は前年以上に確保しているが、一般客が大幅 に減少している。酒類の数量が大幅に減少している。
		一般レストラン (経営者)	来客数の動き	・通常なら忘年会やクリスマスの繁忙期であるが、店 は閑散としている。
		テーマパーク (総務担当)	来客数の動き	・来客数が対前年比70%台になるなど、かなり落ち込 んでいる。
		美容室(経営 者)	それ以外	・繁忙期にも関わらず、月後半の来客数は減少してい る。
	住宅販売会社 (企画担当)	販売量の動き	・建売住宅の販売件数は極端に悪く、例年の30%程で ある。	
企業 動向 関連	良く なっている	窯業・土石製品 製造業(経営 者)	受注量や販売量 の動き	・3か月前と比較して、売上金額で10.6%の増収、経 常利益で253%の増益となっている。
	やや良く なっている	パルプ・紙・紙 加工品製造業 (総務担当)	受注量や販売量 の動き	・受注量が5～10%増加している。
		電気機械器具製 造業(従業員)	受注量や販売量 の動き	・以前は採算割れの見積を出しても採用されない状況 であったが、12月になって成約率が上昇してきてい る。
		輸送用機械器具 製造業(統括)	受注量や販売量 の動き	・価格は相変わらず厳しいが、受注量は増加してきて いる。
変わらない	一般機械器具製 造業(販売担 当)	受注量や販売量 の動き	・相変わらず引き合いの件数が多いが、受注にはなか なか結びつかない。	
	輸送用機械器具 製造業(経営 者)	受注価格や販売 価格の動き	・新車の増産が一段落したため、通常の注文に戻りつ つある。米国向けも一段落している。	
	建設業(経営 者)	受注量や販売量 の動き	・受注量は確保されていて変化はない。	
	輸送業(エリア 担当)	受注量や販売量 の動き	・例年貨物の積み残しが出る時期だが、今年は例年ほ ど忙しくない。	
	広告代理店(制 作担当)	取引先の様子	・広告の出稿量はほとんど変わっていないが、定期的 に依頼されているものが保留、キャンセルになる例が みられる。	
	経営コンサル tant	それ以外	・土地取引件数の減少が続いている。	
やや悪く なっている	金属製品製造業 (社員)	受注量や販売量 の動き	・受注単価が上昇せず、厳しい状況が増している。	
	一般機械器具製 造業(経理担 当)	取引先の様子	・先がまったく見えない。	
	電気機械器具製 造業(経営者)	受注量や販売量 の動き	・国内販売の特需に支えられて販売額が増加していた が、それが終わって8月以前の水準に戻っている。	
	電気機械器具製 造業(従業員)	受注量や販売量 の動き	・顧客企業は機械設備を壊れるまで使い、修理不能に なってから緊急納品を依頼する注文が数件出ている。 余裕を持って設備投資ができない状況である。	
	輸送業(エリア 担当)	受注量や販売量 の動き	・今月は繁忙日数が連休をはさんだ3日間だと、例 年と比べて少ない。	

		税理士	取引先の様子	・昨年並みにボーナスを支給している企業が少ない。
	悪くなっている			
雇用 関連	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている	新聞社〔求人広告〕(担当者)	求人数の動き	・求人広告の申込みは3か月前と比較して改善しており、前年同期並みに近づいている。
		職業安定所(職員)	求人数の動き	・有効求人倍率は、有効求人は減少したが有効求職者が一層減少したため、上昇している。 ・製造業は自動車、電気機械の求人が増加しているが、全体では前年同期比で減少している。公共工事も減少している。
	職業安定所(職員)	求職者数の動き	・春から夏にかけて減少傾向にあった新規求人が前年並みに回復すると同時に、増加傾向にあった新規求職者も前年並みに落ち着きを戻している。	
変わらない	人材派遣会社(社員)	雇用形態の様子	・男子の求職登録者数の増加が目立っている。しかし35歳以上の求人は少なく、派遣でも就職は困難な状況である。	
	アウトソーシング企業(エリア担当)	採用者数の動き	・自動車関連を中心に募集の増加傾向は続いているが、能力面で採用に至らないケースも多く出ている。	
	求人情報誌製作会社(編集者)	求人数の動き	・求人数の伸びは横ばいである。	
	職業安定所(所長)	求職者数の動き	・新規求職者数の減少がみられない。	
	職業安定所(管理部門担当)	それ以外	・新規求人、有効求人とも横ばいである。また、求人、求職のミスマッチが多く、求職者の滞留傾向は変わっていない。	
やや悪くなっている	人材派遣会社(社員)	求人数の動き	・退職者が出ても人の補充をせず、採用を手控える企業が増えている。	
	民間職業紹介機関(経営者)	採用者数の動き	・求人意欲の高かった自動車関連業界には充足感が出てきている。代わって電気電子系エンジニアの求人が増えているが、採用数はかえって減少している。	
	学校〔大学〕(就職担当)	採用者数の動き	・製造業では自動車、自動車部品、石油、非製造業では小売、電力、レジャー関連の採用者数が増加しているが、それ以外は減少している。	
悪くなっている	職業安定所(職員)	求職者数の動き	・求職者数が増加しており、非自発的退職者もますます増加している。	